

SAGACHIKEN TIMES Vol.2

2024.10 発刊

国民から期待されている検察庁の役割！

検察官・検察事務官の業務は？

18歳になれば裁判員に選ばれる？

突撃インタビュー！

現役検事はどのように仕事と向き合っている？

のぞいてみよら、
検察の世界

こんにちは、佐賀地検です！！



私たちは、佐賀市にある
佐賀地方検察庁（略称「佐賀地検」）という国の法務省の機関です。

前号に引き続き、佐賀地検の業務を紹介したいと思います。

是非、最後までお付き合いください。

法務省広報
公式マスコットキャラクター
「ももちゃん」



Q 検察庁の役割は？

検察の役割は、適正な捜査手続を通じて、刑事事件の事案の真相を解明し、真に罰すべきものがあれば、これを起訴し、その者の犯した罪に見合った刑罰が科されるように公判活動（裁判）を進めていくことにあります。

検察庁では、検察官と検察事務官が、社会正義を実現し、市民生活や社会経済の基盤である法秩序を守っているという誇りを持って職務に取り組んでいます。

【検察庁】

捜査部門

- ・ 事件の捜査や公判の運営などに関する業務を行う。

検務部門

- ・ 事件の受理手続、証拠品の受入れ・保管・処分や刑の執行、犯罪歴の把握・管理などに関する業務を行う。

事務局部門

- ・ 職員の人事・給与、文書の受付・発送、物品の調達や庁舎の管理などに関する業務を行う。

Q 検察官の仕事は？

公益の代表者として、警察から送致された事件等を**捜査**し、裁判所に起訴するかどうかを決める（**処分**）などの業務を行います。また、起訴された事件の**公判**に立ち会って、被告人が罪を犯したことなどを証明し、どのような刑罰を与えるべきかについて裁判所に意見を述べたりします。

捜査

真実を解明するため、警察に指示し又は自ら、証拠を探したり、収集した証拠の分析、被疑者や被害者、目撃者などから話を聞いたりします。

※刑事訴訟法191条1項
検察官は、必要と認める時は、自ら犯罪を捜査することができる。



処分

被疑者の処罰を求めるか否か（起訴or不起訴）を決定します。

※刑事訴訟法247条
公訴は、**検察官**がこれを行う。

公判

裁判で犯罪を証明し、適正な刑を求めます。

そのほかにも、不起訴とした被疑者などに対し、二度と犯罪を犯すことがないように関係機関と連携して、**再犯防止・社会復帰支援**も行います。



Q 検察事務官の仕事は？

検察官の捜査・公判業務を補佐するほか、検察官の指揮を受けて、犯罪の捜査から裁判の遂行、そして刑の執行に至るまでの一連の刑事手続に関する業務を行います。そのほかにも、総務（職員の勤怠管理、人事・給与）や会計（物品の調達、庁舎の管理）などの事務を行います。

Q 裁判員裁判ってなに？

裁判員裁判は、平成21年5月から始まった制度で、国民の皆さんに地方裁判所の刑事裁判に参加してもらい、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合にはどのような刑にするかを裁判官と一緒に決めるものです。

Q 18歳になれば裁判員に選ばれるって本当？

公職選挙法等の一部改正法により、選挙権年齢が18歳以上に引き上げられた際、当分の間、18歳及び19歳は裁判員等の職務に就くことができないこととされていましたが、令和4年4月1日から18歳及び19歳の方も裁判員等になることができるものとされました。

ですので、選挙権を持つ18歳以上の方は、原則として誰でも裁判員に選ばれる可能性があります。

Q 裁判員裁判で扱う事件は？

一定の重大な犯罪が対象事件であり、代表的なものとして、「殺人罪」や「強盗致死傷罪」、「傷害致死罪」、「危険運転致死罪」、「現住建造物等放火罪」などがあります。

ちなみに・・・

佐賀県では、裁判員裁判が始まった平成21年以降、79件の終局判決がなされています。



平成21年	1件	平成25年	14件	平成29年	9件	令和3年	1件
平成22年	9件	平成26年	6件	平成30年	5件	令和4年	1件
平成23年	6件	平成27年	8件	令和元年	0件	令和5年	2件
平成24年	10件	平成28年	5件	令和2年	1件	令和6年 (7月末)	1件

Q 裁判員裁判では何すればいいの？

公判に立ち会う

裁判官と一緒に、法廷で、被告人や証人の話を聞いたり、検察官や弁護人が提出した証拠を見たりします。

評議・評決を行う

裁判員と裁判官と一緒に話し合い、事実を認定し、被告人が有罪か無罪かや、有罪であればどんな刑にすべきかを決定します。

判決宣告に立ち会う

裁判長が判決を言い渡す際に立ち会います。

Q どうして国民が参加するの？

国民が裁判員として参加することにより、裁判官や検察官、弁護人が、国民の皆さんに分かりやすく、迅速な裁判となるよう努めることとなります。

また、法律の専門家が当然と思っているような基本的な事柄について、裁判員から質問や意見が出されることで、国民の皆さんが本当に知ろうと思っているのはどういう点なのかということが明らかになり、国民の皆さんの理解しやすい納得のいくものになるものと思われる。

つまり、裁判の進め方やその内容に国民の皆さんの視点、

感覚が反映されていくことになる結果、裁判全体に対する国民の皆さんの理解が深まり、司法が、より身近なものとして信頼も一層高まることが期待されています。



□□□ 検事の仕事とは？ □□□

検事の仕事って？

検事ってどんな人？

そんな疑問を解消するため、佐賀地検で勤務する現役バリバリの若手検察官に対して、検察官を志した理由や仕事の内容、プライベートについてなど、普段聞くことのできないことを突撃取材してみました。



【「検察庁」という組織があることや、「検察官」という仕事を知らない中学・高校生も多いと思うので、検事の仕事などについて教えてください。まずは、簡単に自己紹介をお願いします。】

令和5年4月から佐賀地検で勤務することになった検事の「森」と言います。学生時代は野球をやっていた、自分で言うのもなんですが、野球も勉強もできた方だと思います。出身は、織田信長や豊臣秀吉、徳川家康など名だたる武将と同じ、日本列島のほぼ真ん中に位置する東海地方です。検事に任官して3年ほどですので、まだまだ仕事のことも分からないことがありますが、若さと情熱、そして持ち前のガッツで、日々の仕事を頑張っています。



【検事って馴染みの薄い職業だと思いますが、どのように知って、いつ頃、検事になろうと思ったのですか？】

検事を知ったのは、中学3年から高校に入ってからだと思います。当時、木村拓哉さん主演のHEROというドラマが流行っていて、キャスト達の会話の応酬、型破りな方法で真相を解明する検事の姿を見て、単純にかっこいい仕事だなと思いました。その後、大学進学時、法律って面白そうだなと思い、なんとなく法学部に進学しましたが、大学1年生の時に、検察庁を見学する機会があり、若手検事の話聞いて、難しいけどやりがいのある仕事なんだと感じたことから、検事になりたいと思うようになりました。

【HEROでは、検事がジーパンにダウンジャケットを着て仕事をしていましたが、あのような型破りな検事っていますか？】

ドラマのように犯行現場に行って証拠を探したり、現場の状況を確認したりすることはありますが、さすがにダウンジャケットを着て仕事をしている検事なんていませんよ。

【テレビドラマで検事が登場することに対して、何か思うところはありますか？】

検事という仕事を知ってもらえるという点では、どんどん登場してもらいたいです。できれば悪者にはしないでほしいですね。





【ところで、検事に向いている性格や資質などはありますか？】

検事にはいろんなタイプの人がありますが、根底には、真面目さと正義感を持っている人が多いと思います。

また、検事になるまでのことも考えると、継続的に努力できることも必要かも知れません。

【検事になるために、どのようなことを意識してやっていたとか、学校で勉強しておいた方がよい科目は？】

できるだけ本や新聞を読んで、知見を広げるようにはしていました。学校での勉強に関しては、どのような科目であっても、一生懸命勉強するべきだと思いますし、法律的・論理的に考える力は、これまでの学校での勉強や経験がベースになっていると思います。ちなみに、私の得意科目は「体育」です……。

【やりがいや充実感を感じるのはどんなときですか？】

被害者などの関係者から、感謝の言葉をかけてもらったときや、罪を犯した人が真摯に反省していることが垣間見えたとき、警察などの関係機関と協力して、難しい事件を処理できたとき。検事の仕事は、事件を適切に処理することによって、社会の治安維持を果たす仕事ですので、少しでもその役に立てたと思えたときに、やりがいを感じます。

【「正直、大変だな」と思うことは？】

心証として（心の中では）有罪だと思っても、証拠が足りないから起訴できなかったときや、そういったときに被害者などの関係者に説明する際、無力感というか……、なんとも言い難い感情になります。

【刑事裁判における疑わしきは被告人の有利にという大原則があるので、被害者が望んでも犯人を処罰できないこともあるわけですね。そういった起訴するか起訴しないという判断は検察官しかできないわけですが、心がけていることはありますか？】

人の人生を左右する仕事を行っていますので、その重みを忘れないようにしています。

【検事の仕事は、責任も大きく、大変だということですが、どのようにストレス発散しているのですか？】

一緒に働く同僚や同期の検事と愚痴を言い合ったりします（笑）。あとは、休日にドライブとか、温泉に入ってリフレッシュします。嬉野温泉や武雄温泉にも行きましたよ。

【ちょっと変わった質問ですが、新しく法律を作れたり、何か一つ法律を変えられるならどうしますか？】

ダイエットをしたいのですが、うまくいかないで、ダイエットを強制させる法律があれば良いですね。減量できた数値をお金に換算して支給されるなら、間違いなくダイエットを達成できると思います（笑）。

【ちなみに、検事という職業を選んではいなければ、今、何をしていると思いますか？】

教員か銀行員。教員はもともと興味がありましたし、両親が銀行員でしたので、大学卒業時、何も考えずに就職していたら、おそらく銀行員になっていた気がします。

【生まれ変わるとして、もう一度検事になりたいですか？】

検事の仕事は、捜査や公判活動を通じて真相を解明することができますし、そのほかにも国会対応や法律案の作成、在外公館での勤務、途上国の法整備など幅広く、様々な経験をする事ができ、やりがいもあることから、当然、検事を目指す……かもしれません。

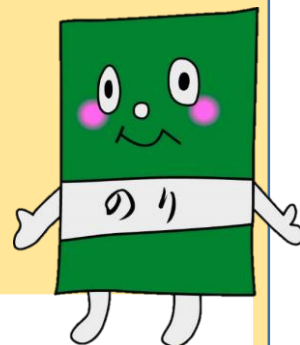
【最後になりますが、中学生や高校生の方々に対してメッセージを！】

私個人としては、高校時代、受験期を除いてほとんど真面目に勉強しておらず、部活に明け暮れた日々でしたが、その後、やりたいことを見つけて、努力した結果、検事になることができました。学生の皆さんは、もちろん勉強も大事ですが、今のうちに様々なことに興味を持って、いろいろな経験をして、自分のやりたいことを見つけてください。

（以上）



佐賀地検掲示板



佐賀地検では、次の広報活動を行っています。
是非体験してください。

①移動教室

佐賀地検に中学・高校生の皆さんをお招きし、検察庁の業務説明や裁判の仕組みなどの説明します。また、検察庁の建物見学や刑事裁判の傍聴、職員との座談会などのイベントを用意しています。

参加された中学生の声

- ・僕は将来司法関係の仕事に就きたいので今日ここに来られてとても良かった。
- ・自分の選択肢がまた一つ増えて嬉しい。
- ・検察官という興味深い仕事もあるのだと感じた。

随時
募集中

②出前講座

佐賀地検が中学・高校に出向いて、検察庁の業務説明や裁判の仕組みなどを説明します。

佐賀県内ならどこでも伺います!!

随時
募集中

③教員研修

中学・高校の先生を対象とした研修を実施しています。佐賀地検だけでなく、少年鑑別所や保護観察所の職員、裁判官・弁護士とタイアップし、法教育のための充実した研修を用意しています。

参加された先生の声

- ・特に若い先生方にとってはよい企画だと思う。
- ・裁判を傍聴したことが初めてで生徒たちにどう伝え、授業にどう取り入れるか考えていきたい。
- ・初めての経験で授業以上に緊張した。

毎年夏季に
募集

(佐賀地検庁舎)



佐賀地検HP



検察広報動画
(Youtube版)



【各種お問い合わせ先】

〒840-0833

佐賀市中の小路5-25

佐賀地方検察庁 企画調査課

TEL 0952-22-4187

Mail ppo36-kikaku.3kj@i.moj.go.jp

